

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書 ✓
 (自 令和 4 年 8 月 1 日 至 令和 5 年 7 月 31 日) ✓

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人翔鈴会 ✓

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 山口県防府市牟礼今宿 1 丁目 5 番 31 号 ✓

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 令和 2 年 10 月 23 日 ✓

(4) 設立登記年月日 令和 2 年 11 月 6 日 ✓

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	新井 紹之 ✓	
理 事	新井 早央里 ✓	
同	新井 武夫 ✓	
監事	小枝原 重 ✓	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	あらい耳鼻咽喉科 クリニック ✓	山口県防府市牟礼今宿 1 丁目 5 番 31 号	一般病床 0 床 療養病床 0 床 [医療保険 0 床] [介護保険 0 床]

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

なし

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年9月25日 令和3年度決算の決定 ✓

令和5年7月31日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定 ✓

様式 2

法人名 医療法人翔羚会 ✓
所在地 山口県防府市牟礼今宿1丁目5番31号

※医療法人整理番号

財 産 目 録 ✓
(令和5年7月31日現在) ✓

1. 資 産 額 238,859 千円 ✓
2. 負 債 額 160,782 千円 ✓
3. 純 資 産 額 78,077 千円 ✓

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		101,937 ✓
B 固 定 資 産		136,922 ✓
C 資 産 合 計 (A + B)		238,859 ✓
D 負 債 合 計		160,782 ✓
E 純 資 産 (C - D)		78,077 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土	地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))	
建	物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))	

様式 3 - 2

法人名 医療法人翔鈴会 ✓
所在地 山口県防府市牟礼今宿1丁目5番31号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表 ✓
(令和5年7月31日現在) ✓

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	✓ 101,937	I 流 動 負 債	✓ 31,905
II 固 定 資 産	✓ 136,922	II 固 定 負 債	✓ 128,876
1 有 形 固 定 資 産	✓ 134,904	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	✓ 0	負 債 合 計	✓ 160,782
3 そ の 他 の 資 産	✓ 373	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
4 繰 延 資 産	✓ 1,645	I 基 金	✓ 10,200
		II 積 立 金	✓ 67,876
		(うち代替基金)	0
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	✓ 78,077
資 産 合 計	✓ 238,859	負債・純資産合計	✓ 238,859

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人翔羚会 ✓
所在地 山口県防府市牟礼今宿1丁目5番31号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書 ✓
(自 令和4年8月1日 至 令和5年7月31日) ✓

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	127,736 ✓
2 事業費用	90,801 ✓
本来業務事業利益	36,935 ✓
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	1,270 ✓
2 事業費用	395 ✓
附帯業務事業利益	0
事業利益	37,809 ✓
II 事業外収益	0
III 事業外費用	0
経常利益	37,809 ✓
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	37,809 ✓
法人税等	9,776 ✓
当期純利益	28,033 ✓

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書 ✓

医療法人翔羚会 ✓

理事長 新井 紹之 殿

私（注 1）は、医療法人翔羚会[✓]の令和 4 年度会計年度（令和 4 年 8 月 1 日から令和 5 年 7 月 31 日まで）[✓]の業務及び財産の状況等について監査[✓]を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。[✓]

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 9 月 13 日

医療法人翔羚会

監事 小枝原 重 ✓

（注 1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注 2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。